

施政並びに予算編成方針への質疑

**定率減税廃止、医療費政恵で
景気回復の実感なし**

国民全体が景気回復を実感できる

政策を求めたい

金子利作議員

町長の施政、予算編成方針では、現在の政治、経済、社会の動向をどう見ているのか全く触れられていない。

問 第一に日本の大企業は空前の利益をあげている。しかし庶民は、定率減税や年金の保険料の引き上げ、医療費の負担増等で可処分所得は減少し、景気回復を実感できないのが実態だ。町長の見解は。
第二は小泉構造改革で、貧困と格差が拡大された。

雇用と所得の破壊、中小企業の倒産、廃業、経営難で、貧困と社会的格差の拡大が社会問題になっている。生活保護世帯や、就学援助を受ける児童数が急増している。

雇用面でも、派遣や請負、パート、アルバイトなど非正規労働者の拡大で、極端な低賃金や無権利状態にある。貧困と社会的格差広がりについて、町長の見解は。

第三は乳幼児医療



福祉課窓口

費の年齢拡大、窓口払いの廃止をいつ実施するのか。

答 第一の景気回復は、国民全体が実感できない状況だ。

第二の格差問題は、指摘のような実態にある。

第三の乳幼児医療費の窓口払い廃止は、私の任期中には実施する。

全国町村議会議長会・埼玉県町村議会議長会から表彰・感謝状

3月1日、埼玉県町村議会議長会より、平田義雄議員が議員として15年以上在職し、地方自治の進展に多大の功績が認められたため、表彰されました。

また、鈴木明議員が全国町村議会議長会地方分権推進委員会委員や埼玉県町村議会議長会会長として、国と地方の進展に多大な貢献が認められたため、それぞれ感謝状が贈呈されました。

議会議務局異動

転出（土木課へ）
局長 戸井田武夫
転入（高齢障害課より）
局長 関根茂夫



綾瀬川の桜



鈴木 明議員



平田義雄議員